

木手すり

NKF-1SU

棚手すり (棚タイプ)

NKF-2WU2

棚手すり (L型タイプ)

NKF-3WU2

後付棚手すり

NKF-6WU2R、NKF-6WU2L

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

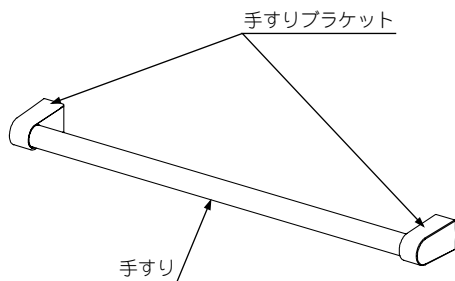
この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

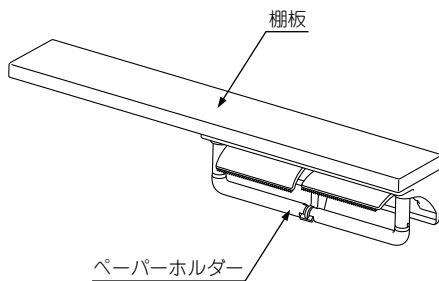
各部の名称	1
安全上のご注意	2
特長	3
トイレットペーパーの交換方法〔棚手すりのみ〕	4
重りケースの着脱方法	5
カッターの交換方法	6
芯無しペーパーの使用方法	7
アームの復帰のさせ方	8
お手入れ	9
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙

●各部の名称

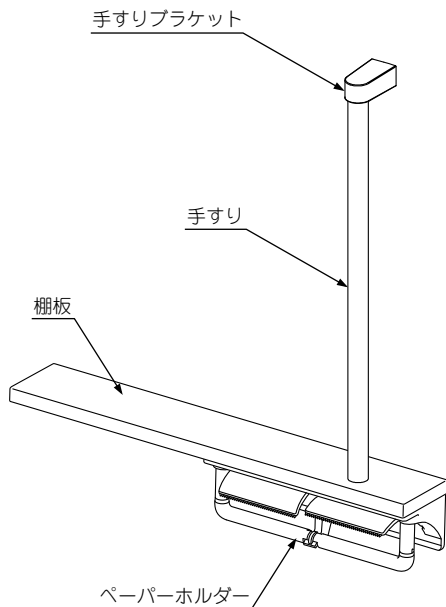
木手すり
NKF-1SU



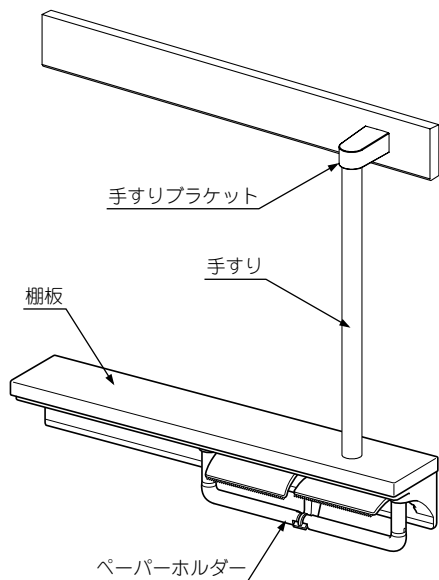
棚手すり (棚タイプ)
NKF-2WU2



棚手すり (L型タイプ)
NKF-3WU2



後付棚手すり
NKF-6WU2R(L)



●安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



…… 「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みにになり、記載事項をお守りください。)



禁止

…… 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)



分解禁止

…… 「分解してはいけません！」



水場使用禁止

…… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません。！」

注 意

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



分解禁止

手すりや化粧棚以外の用途に使用しないでください。

※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



禁止

手すりにぶら下がったり、棚の上に乗ったりしないでください。

※手すりや取付部の壁が破損し、ケガをする恐れがあります。



禁止





固いものをぶついたり、強い衝撃を与えないでください。

※手すりが割れたり、バリによりケガをする恐れがあります。



禁止

⚠ 注 意

<p>バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。 ※腐食、カビ発生の恐れがあります。</p>	 水場使用禁止
<p>棚板、手すりはぬれたまま放置しないでください。 ※木が水を含み、傷む恐れがあります。</p>	 禁止
<p>温風機、ドライヤー等で熱を直接あてないでください。 ※手すりを変形し割れたり折れやすくなり、ケガをする恐れがあります。</p>	 禁止
<p>手すりの清掃時、シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。 ※手すりを変質・変形し割れたり折れやすくなり、ケガをする恐れがあります。</p>	 禁止




- 色落ちするタオル等を掛けないでください。
※色移りすることがあります。

●特長

- 従来の手すりに比べて見た目にやさしく、使い手に心理的な抵抗感を与えません。
- 手すりとしても化粧棚としてもお使いいただけます。
- 丈夫な天然木の表面に抗菌塗装を施してありますので、安全性と手ざわりに優れています。
- 棚手すりの紙巻器は、予備のトイレットペーパーをストックできる2連式です。片手で簡単にトイレットペーパーの交換ができます。また、衛生的に使っていただける抗菌仕様です。

●トイレットペーパーの交換方法〔棚すりのみ〕

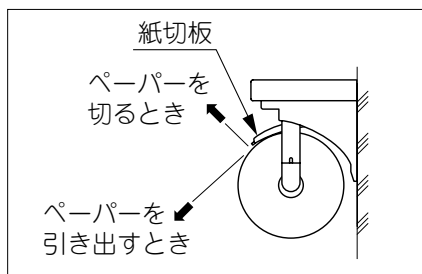
⚠ 注 意

<p>トイレットペーパーが残っている状態で無理に取り外そうとしないでください。 ※トイレットペーパーホルダーが破損する恐れがあります。</p>	 禁止
<p>重りケースがきちんとはまっていない状態で使用しないでください。 ※重りが外れてケガをする恐れがあります。</p>	 禁止
<p>この紙巻器は片手でも紙を切れる仕様になっていますが、紙によっては切れにくいことがあります。その場合は、無理に操作しないでください。 ※紙切板や本体が破損したり、重りケースが外れてケガをする恐れがあります。</p>	 禁止

●ペーパーの切り方

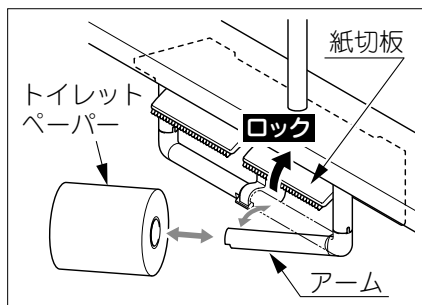
ペーパーをひっぱり出すときは、斜め下方向へ引き、切るときは、カッターの先端にペーパーの端をひっかけて、ゆっくり斜め上に引いてください。

※ペーパーを上向きに強くカットしないでください。紙切板が上に持ち上がりロックされます。

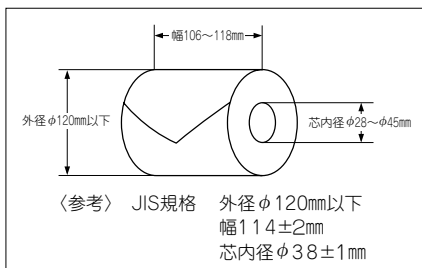


●トイレットペーパーの交換方法

- (1)紙切板を上げてロックさせます。
- (2)アームを引き出します。
- (3)トイレットペーパーをアームに取り付けます。
- (4)アームを本体に戻してセットします。
- (5)紙切板を下げます。



※このペーパーホルダーは、JIS規格以外のトイレットペーパーを使用すると、トイレットペーパーがセットできなかったり、トイレットペーパーを引き出せなかったりすることがあります。右図の寸法範囲内のトイレットペーパーを使ってください。



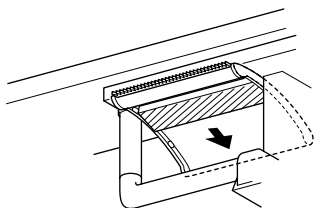
●重リケースの着脱方法

この紙巻器は片手で紙を切れるように紙切板で紙を加圧しています。ご使用になる紙の質によっては、紙がひっかかって切りづらい等の不便が発生することがありますが、紙切板の裏に設置された「重リケース」で調節することができます。

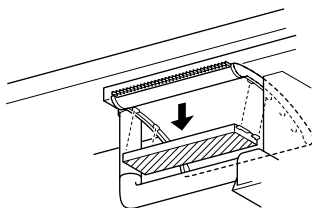
(1)重リケースのはずし方

紙切板を上を上げて、重リケースを奥にスライドさせてはずします。

①紙切板を上げ、重リケースを奥にスライドさせる



②重リケースを下にはずす

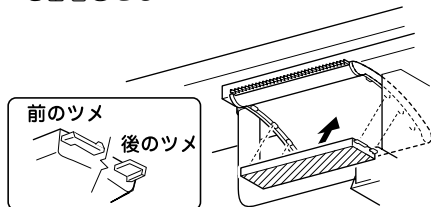


(2)重リケースのつけ方

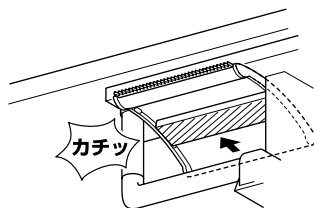
紙切板を上げて裏に重リケースをぴったりつけ、手前にスライドして取り付けます。このときカチッと手ごたえがあるまでスライドさせてください。

※取付けが不完全だと使用中に重リケースが脱落する可能性があります。

①紙切板を上げて、紙切板の裏に重リケースを密着させる



②手ごたえがあるまで、手前にスライドさせる



※重リケースの前後を間違えないでください

注) 重リケースの装着位置は3段階で調整できます。

上のイラストは中央の位置に重リケースを取り付けた例です。

例) ペーパーがちぎれて引き出しにくいときは、重リケースを奥に取り付けます。

この紙巻器は片手でも紙を切れる仕様になっていますが、市販のロールペーパーの中には切れにくいものもありますのでご了承ください。

尚、比較的切りやすい紙の特徴は下記のとおりです。

- 再生ペーパー（繊維質が短いため）
- 薄いペーパー
- ミシン目がはっきりしており、切れ位置が比較的近接しているペーパー

上記は参考です。ロールペーパーはお住まいの地域によって多種多様にありますので、いくつかの種類をお試しの上、切れやすいものを選択してお使いください。

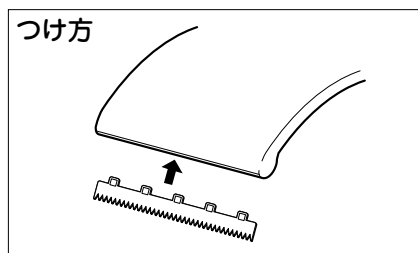
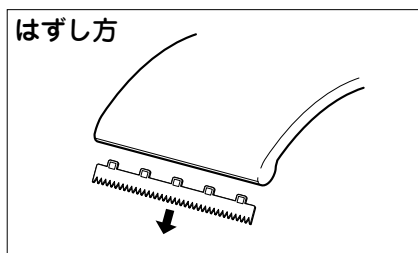
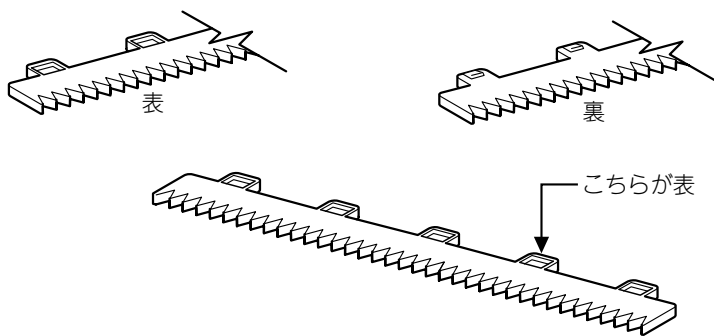
●カッターの交換方法

紙の切れ味が悪くなってきましたら、カッター部を交換してください。

カッター部品品番(別売)：75-1407

カッター部は手前に引っ張ると外れます。

新しいカッターを装着する場合は、表裏をよくご確認の上、手前から差し込んでください。



※カッターを差し込んだ後、軽く引っ張ってみて容易に取れないことを確認してください。

●芯無しペーパーの使用方法

この紙巻器は、別売りの芯棒を取り付けることで、芯無しペーパーも使用することができます。

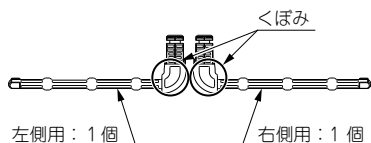
※紙巻器と同じ色を指定してください。

2連用芯無しペーパー用芯棒品番(別売)：A-8685

交換手順 ※下図(2)~(4)は製品に向かって左側の手順を示しています。

(1) 同梱品を確認します。

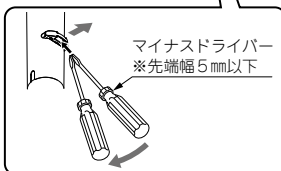
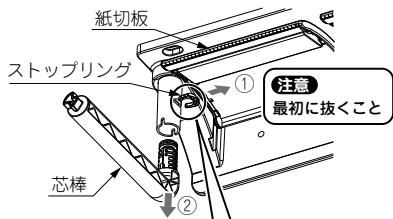
※必ず芯棒の左右の確認を実施してください。



注意 2連用芯無しペーパー用芯棒は、左側用、右側用の2種類が同梱されています。上図のようにくぼみが上向きになるように並べて、左側用と右側用を、必ず判別してから作業してください。

ストップリング：2個
(予備品、同一形状)

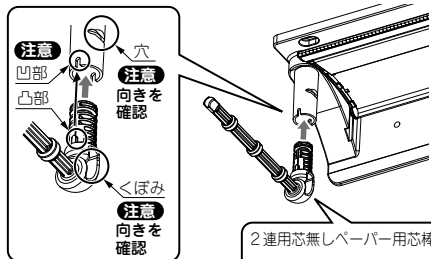
(2) 紙切板を上げて固定し、ストップリングの穴にマイナドライバー先端を差し込み、①最初にストップリング、②次に芯棒を抜き取ります。



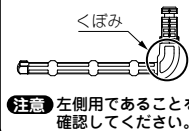
※取り外した芯棒は保管して頂ければ、再利用可能です。

(3) 2連用芯無しペーパー用芯棒を凸部と凹部を位置させて挿入します。

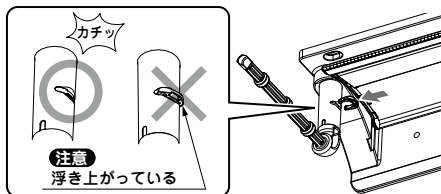
※くぼみと穴の向きが内側であること。



2連用芯無しペーパー用芯棒



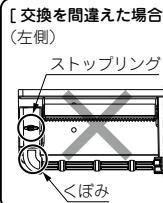
(4) ストップリングを手ごたえがあるまで挿入して、芯棒を紙巻器に戻します。



[交換を間違えた場合] ・ストップリングとくぼみが前面にある。(左側)

- ・くぼみが前面にある。
- ・ストップリングが前面にある。
- ・ストップリングが押し込みきれない。

いずれかの場合は、手順が間違っていますので、もう一度(3)からやり直してください。



以上(1)~(4)を、もう片方についても実施してください。

⚠️ 注意

アームに荷重をかけないでください。(2連用芯無しペーパー用芯棒も同様です。)

※アームが破損する恐れがあります。



禁止

アームは交換の時以外は必ず本体に戻してください。(2連用芯無しペーパー用芯棒も同様です。)

※アームにぶつかってケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



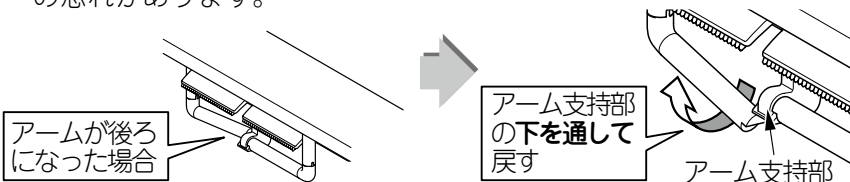
指示実行

アームが後ろになった場合は、アームは本体のアーム支持部の下を通して戻してください。(2連用芯無しペーパー用芯棒も同様です。)

※アームを無理に本体のアーム支持部の上を通すとアームの破損の恐れがあります。



指示実行



●別売品

品名	品番	入り数	材質
2連用芯無しペーパー用芯棒	A-8685	左仕様：1 右仕様：1	ポリアセタール
カッター	75-1407	1	オレフィンエラストマー

●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと水ぶきをし、最後に乾いた布で水分をふきとってください。
- 手すりの表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
 - クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ナイロンたわし、ブラシ等
 - シンナー、ベンジン等の溶剤

特に、壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、すぐに手すりも十分に水ぶきすることを忘れないでください。

- ペーパーホルダーは、抗菌製品技術協議会のSIAAマークに適合したKILAMIC抗菌仕様商品です。

SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。



●抗菌部位

部位	使用抗菌剤	加工方法	加工部位
ペーパーホルダー	酸化亜鉛系 無機抗菌剤	練り込み	本体・紙切板

- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

⚠ 注意

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。



2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼される時

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示、「各部の名称」の項(P.1)参照)
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低6年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》 お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで（ホームページアドレス<http://www.lixil.co.jp/support/>）

TEL ☎0120-179-411 受付時間9:00～19:00 **365日受付**

FAX ☎0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客さま相談センターまで

TEL ☎0120-179-400 受付時間 平日 9:00～18:00

FAX ☎0120-179-430 土日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：木手すり、棚手すり(棚タイプ)、棚手すり(L型タイプ)(品番：)			
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ	無効	別名
	おところ		
	おでんわ () - TEL () -		

お客さまへ ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
 - 用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
 - 小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~19:00 (365日受付)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp>

GSZ-1152(23102)